Oyama College			Year	2022		Course Title	Career Guidance				
Course	Informa	tion				11616					
Course Information Course Code 0090 Course Category Specialized / Compulsory											
Class Format 講義・演習			 ・実習		Credits	School C	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				
			nt of Architecture		Student Grade	5th					
Term		Intensive			Classes per We	ek					
Textbook and/or Teaching Materials 必要時に適			宜資料を配布								
Instructor		INOUE Kaz	umichi								
	Objectiv										
1. 自身の 2. 自らの 3. 高専て)将来のあり)キャリアラ で学んだ専門)たい姿(キャ デザインに対し 月分野・一般科	リアデザイン) (て、現状で必要) 目の知識が、企	に対して、自らの現: な学習や活動を考え: 業や大学等でどのよ	伏を認識することだることができる。 うに活用・応用され	ができる。 れるかを説明でき	5ెం.				
Rubric											
			理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安				
評価項目1			アデザイン)に	りたい姿(キャリ 対して、自らの現 することができる	自身の将来のありたい姿(キャリアデザイン)に対して、自らの現状をほぼ認識することができる。		自身の将来のありたい姿(キャリ アデザイン)に対して、自らの現 状を認識することができない。				
評価項目2			自らのキャリア 、現状で必要な に考えることが	デザインに対して 学習や活動を明確 できる。	自らのキャリアラ 、現状で必要な学 むね考えることだ	学習や活動をおお					
評価項目3			の知識が、企業	門分野・一般科目 や大学等でどのよ されるかを的確に	高専で学んだ専門の知識が、企業や うに活用・応用る 明できる。	ѷ大学等でどのよ	の知識が、企業や大学等でどのよ				
Assigne	d Depar	tment Obje	ectives								
Teachin	g Metho	d									
Outline		え、自身の	そのありたい姿(キャリアデザイン)に対して、自らの現状を認識し、各学年において必要な学習や活動を考 O希望を叶えるための人間力を身につけることを目的とする。								
Style		キャリア支持位認定される	を援室により設定された1~4年次における学内外の各種セミナーやキャリア設計活動を通じて、卒業時に単 1る。なお、キャリア設計活動には必須と選択の種別がある。								
Notice		各活動につい 必須とされ ⁻ キャリア支持	ついては、担任からの連絡や教室掲示等にて連絡されるので、その指示に従うこと。 れている活動については、正規の理由以外での欠席は再受講が認められないこともある。 支援室により設定されていない各種セミナー等についても、内容に応じて認めることもあるが、随時キャリア 学生課)に相談すること。								
Charact	eristics of		ivision in Le								
□ Active		,				o Remote Class	☐ Instructor Professionally Experienced				
Course	Plan										
		Th	ieme			Goals					
	1st Quarter	1st [必須】1年次	キャリアプランニン	グシート	できる	自らの現状を認識し、振り返ることが				
		2nd [必須】1年次	キャリアアップセミ	ナー 1年次における現状で必要な学習や活動を考えるこができる						
		3rd [必須】2年次	キャリアプランニン	グシート	2年次における自らの現状を認識し、振り返ることが できる					
1st Semeste r		4th	必須】2年次	キャリアアップセミ		2年次における現状で必要な学習や活動を考えること ができる					
		5th	必須】3年次 キャリアプランニングシート			3年次における自らの現状を認識し、振り返ることが できる					
		6th	必須】3年次 企業論			3年次における現状で必要な学習や活動を考えること ができる					
		7th	必須】4年次	4年次 キャリアプランニングシート			4年次における自らの現状を認識し、振り返ることが できる				
		8th	【選択】3年次 進路選択と目標設定セミナー			4年次における現状で必要な学習や活動を考えること ができる					
	2nd Quarter	9th	選択】3年次 京	択】3年次 就職・進学活動に必要なマナーセミナ			進路選択に係る知識を身につけ, 今後の活動に活用することができる				
		10th [選択】4年次 ~	択】4年次 インターンシップ説明会			進路選択に係る知識を身につけ,今後の活動に活用することができる				
		11th [選択】4年次 造	连路説明会		進路選択に係る知識を身につけ, 今後の活動に活用することができる					
		12th [選択】4年次 京	忧職・進学活動サポ-	-トセミナー	進路選択に係る知識を身につけ, 今後の活動に活用す ることができる					
		13th [選択】4年次 E	S・面接対策講座		進路選択に係る知識を身につけ,今後の活動に活用す ることができる					
			選択・3〜4年】 パス時開催)	聲択・3~4年】大学・大学院説明会(オープンキャ 《ス時開催)			進路選択に係る知識を身につけ, 今後の活動に活用することができる				
		15th [選択・2~4年】	本校協力会主催	ジョブセミナー 	高専で学んだ知識・応田されるかる	哉が、企業や大学等でどのように活用 を考えることができる				

		16th	【選択・2~4年】	】 県主催 企業概	既要説明会	高専で学んだ知識, ・応用されるかを	が、企業や大学 考えることがで	学等でどのように活用 できる
2nd Semeste r	3rd Quarter	1st						
		2nd						
		3rd						
		4th						
		5th						
		6th						
		7th						
		8th						
	4th Quarter	9th						
		10th						
		11th						
		12th						
		13th						
		14th						
		15th						
		16th						
Evaluat	ion Meth	nod and V	Veight (%)					
試験		発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	Total	
Subtotal 0			0	0	0	0	100	100
基礎的能力 0			0	0	0	0	0	0
専門的能力 0			0	0	0	0	0	0
分野横断的能力 0		·	0	0	0	0	100	100